

事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・汚水管の整備を促進させたことにより、下水道処理人口普及率が3.4%増加し、水環境及び生活環境が向上した。
- ・老朽化した下水道施設（処理場・管路施設）の改築・更新・長寿命化を計画的に行うことにより、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図ることができた。
- ・浸水対策が必要な排水区域において雨水幹線等を整備したことにより、浸水被害の軽減を図ることができた。

II 定量的指標の達成状況	指標① (下水道処理人口普及率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	各事業実施主体において、効率的な整備を行った結果、目標を上回ることができた。
			49.5%	49.8%	
	指標② (下水道による都市浸水対策達成率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	目標を若干下回ったものの、概ね順調な事業推移であった。
		24.8%	24.5%		
	指標③ (合流式下水道改善率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業推移であった。
		100.0%	100.0%		
	指標④ (下水道長寿命化計画策定率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	処理場の長寿命化工事と耐震対策工事を同時に実施する予定の自治体では、平成26年度の「下水道施設の耐震対策指針と解説」の改定内容をふまえ、長寿命化計画を策定することとしたため、やむなく一部次期計画へ移行することとなった。
		62.5%	56.3%		
	指標⑤ (長寿命化を含む改築工事実施率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	処理場の長寿命化工事と耐震対策工事を同時に実施する予定の自治体では、平成26年度の「下水道施設の耐震対策指針と解説」の改定内容をふまえ、改築工事に着手することとしたため、やむなく一部次期計画へ移行することとなった。
		54.0%	50.0%		
	指標⑥ (耐震対策実施率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	平成26年度の「下水道施設の耐震対策指針と解説」の改定をふまえ、耐震診断等を行うこととなったため、やむなく一部次期計画へ移行することとなった。
		32.5%	23.3%		
	指標⑦ (熊本北部浄化センターの水処理施設耐震化率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業推移であった。
		25.0%	25.0%		
	指標⑧ (八代北部流域下水道のマンホール耐震化率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	目標を若干下回ったものの、概ね順調な事業推移であった。
		100.0%	94.7%		
	指標⑨ (菊池市公共下水道の下水管橋下部構造耐震化率の向上)	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業推移であった。
		100.0%	100.0%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

特になし

特記事項（今後の方針等）

今後も汚水幹線整備を促進し、下水道普及率を向上させるとともに、計画的に下水道施設の長寿命化・耐震化対策を行うことにより、施設の持続的な管理・運営を図る。また、局所的な豪雨に対して、雨水幹線等の整備をすすめることにより、浸水被害の軽減を図り、安心・安全な暮らしを実現させていきたい。

※最終目標値及び最終実績値は、平成24年4月に熊本市が政令市となったため、熊本市分除く。

社会資本総合整備計画

計画の名称	下水道の耐震性能向上プラン（復興基本方針関連（全国防災））																														
計画の期間	平成23年度（1年間）					交付対象	熊本県、菊池市																								
計画の目標	熊本県の下水道施設について耐震性能の向上を図る。																														
計画の成果目標（定量的指標）	①熊本北部浄化センターの水処理施設耐震化率を0%（H23当初）から25%（H23末）に向上させる。 ②八代北部流域下水道のマンホール耐震化率を0%（H23当初）から100%（H23末）に向上させる。 ③菊池市公共下水道の下水管橋下部構造耐震化率を0%（H23当初）から100%（H23末）に向上させる。																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>最終目標値 (H23末)</th> <th></th> </tr> <tr> <td>①水処理施設耐震化率(熊本北部浄化センター) 耐震化を行った水処理施設系列数(1系列) / 耐震化を必要とする水処理施設系列数(4系列)</td> <td>0.0%</td> <td>25.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②マンホール耐震化率(八代北部流域下水道) 耐震化を行ったマンホール数(19基) / 耐震化を必要とするマンホール数(19基)</td> <td>0.0%</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③下水管橋耐震化率(菊池市公共下水道) 下部工の耐震化を行った下水管橋数(1橋) / 下部工の耐震化を必要とする下水管橋数(1橋)</td> <td>0.0%</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	最終目標値 (H23末)		①水処理施設耐震化率(熊本北部浄化センター) 耐震化を行った水処理施設系列数(1系列) / 耐震化を必要とする水処理施設系列数(4系列)	0.0%	25.0%		②マンホール耐震化率(八代北部流域下水道) 耐震化を行ったマンホール数(19基) / 耐震化を必要とするマンホール数(19基)	0.0%	100.0%		③下水管橋耐震化率(菊池市公共下水道) 下部工の耐震化を行った下水管橋数(1橋) / 下部工の耐震化を必要とする下水管橋数(1橋)	0.0%	100.0%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考																												
当初現況値 (H23当初)	最終目標値 (H23末)																														
①水処理施設耐震化率(熊本北部浄化センター) 耐震化を行った水処理施設系列数(1系列) / 耐震化を必要とする水処理施設系列数(4系列)	0.0%	25.0%																													
②マンホール耐震化率(八代北部流域下水道) 耐震化を行ったマンホール数(19基) / 耐震化を必要とするマンホール数(19基)	0.0%	100.0%																													
③下水管橋耐震化率(菊池市公共下水道) 下部工の耐震化を行った下水管橋数(1橋) / 下部工の耐震化を必要とする下水管橋数(1橋)	0.0%	100.0%																													
全体事業費	合計 (A+B+C)	110 百万円	A	110 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%																				
交付対象事業																															
A1 下水道事業																															
図面 番号	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費実績 (百万円)	備考															
												H23	H24																		
A43-1 熊本県 熊本北部流域処理区																															
1	A43-1-1	下水道	一般	熊本県	直接	県	処理場	改築	熊本北部浄化センター水処理耐震対策	最初沈殿池設備、反応タンク、最終沈殿池等	熊本市				30	防災															
A43-3 熊本県 八代北部流域処理区																															
2	A43-3-1	下水道	一般	熊本県	直接	県	汚水	改築	八代北部流域下水道幹線管渠耐震対策	流域幹線管渠	八代市				40	防災															
A210-1 菊池市 菊池処理区																															
3	A210-1-1	下水道	一般	菊池市	直接	菊池市	汚水	改築	北宮地区 幹線管渠耐震対策	水管橋(下部構造)	菊池市				40	防災															
												合計																			
B 関連社会資本整備事業																															
図面 番号	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	(年度) <千円>			全体事業費実績 (百万円)	備考																
											H23	H24																			
												合計																			
C 効果促進事業																															
図面 番号	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費実績 (百万円)	備考																
											H23	H24																			
												合計																			
図面 番号	番号	一体的に実施することにより期待される効果																													